



令和元年 6月28日

報道関係者各位

大野実氏が連合会会長に就任！ ～全国社会保険労務士会連合会通常総会～

全国社会保険労務士会連合会は、6月28日（金）パレスホテル東京（東京都千代田区）にて令和元年度通常総会を開催し、前日6月27日（木）実施の会長選挙において選出された東京都社会保険労務士会推薦の大野実氏が会長に就任した。



▲就任挨拶をする大野会長

【大野 実(おおの みのる)会長のプロフィール】

昭和27年11月13日生まれ
昭和57年6月10日登録（昭和53年11月2日入会）
平成3年 東京都社会保険労務士会理事
平成15年 東京都社会保険労務士会常任理事
平成21年 全国社会保険労務士会連合会理事
東京都社会保険労務士会副会長
平成25年 全国社会保険労務士会連合会副会長
東京都社会保険労務士会会長
平成27年 全国社会保険労務士会連合会参与
東京都社会保険労務士会理事
平成29年 全国社会保険労務士会連合会副会長
東京都社会保険労務士会会長
令和元年 全国社会保険労務士会連合会会長

【大野会長の所信】

- デジタル化に象徴される事業環境の急速な変化と新たな局面に対応した社労士モデル検討の必要性
 - (1) 社労士の確固たる経済基盤の確立とそのため社労士業務の絶えざる改革
 - (2) 社会のデジタル化に適応した実践的で「夢」のある施策と新たな分野での業務展開
 - (3) 事業環境の変化に適合できる専門能力向上と業務改善に向けた制度等の基盤整備
- 社労士の「使命」の原点に立ちかえって、社労士制度の法的側面からの再定義と今後の社労士事業の再構築を目指す
 - (1) これまでの50年を踏まえ今後100周年へのビジョンを見据えた法整備
 - (2) 社労士業務の高度化と関与率向上にむけた活動の推進と国際化への対応
 - (3) 社会的信任の基礎となる職業倫理の更なる徹底・確保
- 社労士制度を支える職域の再整備と組織機能・基盤の強化による将来への持続的発展への起点造り
 - (1) 事務局体制の強化・責任体制の明確化と各種委員会等の活動強化と予算措置
 - (2) 連合会組織運営上の意思決定ルールの再考・再整備
 - (3) 各都道府県会との情報交換・共有のルール化

< 本件に関するお問い合わせ先 >

全国社会保険労務士会連合会 業務部企画・広報課（担当：河端・本多・大西）

TEL：03-6225-4870 E-Mail：publicity@shakaihokenroumushi.jp

URL：www.shakaihokenroumushi.jp